



工事タイムス

— 鐵 道 —

○模範的軌道 東京市電の軌道改良工事は元來我國の氣候風土を無視して居たため、各地の工事は失敗に終り昔の割栗式のものよりも悪しきことを發見したので今度電氣局工務課長阿部氏の設計にて根本的にやり直す案は各方面より多大の注目をされてをる。(工事叢報八月號參照)

○鐵道省 は改良事業の繰延べと俱に建設工事費捻出に努め一哩當りの建設費を節約した處 900 萬圓を得た由である。

○親不知の防雪工事 北陸線のなだれ雪の名所親不知附近一帯 30 哩餘の難地は丸山金澤保線事務所長の運動により今度下半期工事費 30 萬圓交附 指令があつた。

— 建 築 —

○神田卸賣市場 東京市が都市計畫事業として神田下谷兩區に跨つて設立する中央卸賣市場神田分場は敷地 9,350 坪で十月下旬から着工 150 萬圓の工費で鐵筋コンクリート造りの賣場 1,406 坪、倉庫及び計算場 1,319 坪、競賣場 76 坪、荷捌場 120 坪、荷揚場 160 坪、食堂 155 坪、付設商人賣場 124 坪、事務室 55 坪、及びバナナ成熟の保温地下室、電氣装置の芋洗ひタンク、場内郵便局も設ける竣成は來年の十一月頃。

○二重橋正門の工事 大修理にとりかゝつた御門は葺簷張の屋臺の中につきかりかくれて仕舞つたが中では内匠寮の菊地技師監督の下に曾根組人夫數十名が工事を急いで居る御扉の漆塗は最も苦心を要するものであるが總べて本年中には完了する管で、來年

元旦には聖上陛下にはこゝより宮城に御入遊ばす御豫定である。

○銀座に摩天樓 銀座四丁目交叉點角の電車通りから裏通りまでの地に百貨店が伊東巳代治伯の後援で計畫されて居る。總坪數約 500 坪、鐵筋コンクリート近代式で工費は 100 萬圓竣工日數一ケ年の豫定で松屋に次ぐものであると。

○橋公表忠塔 奈良の金剛山頂上の國有林地に前記鐵塔を建築につき發起人代表栗林作次郎氏より縣當局へ申請の由。

○在佛日本留學生の大會館 李王殿下が礎を据ゑられ、薩摩治郎八氏の篤志による在佛日本人學生ホールの定礎式は十月十二日舉行された由。

○大坂都市区域内 の家屋建築増築及び改築について市産業部の調査によると、目下高層大建物が大はやりで昨年中使用金 1 億 1 千萬圓の由。

○東京株式取引所 日本橋兜町一角の自聖館は同取引所で工費 250 萬圓、鐵筋コンクリートの三階建て外廓は九分通完成の由。

○東洋一の郵便局 大坂驛の擴張と共に同局の建築が計畫されて居る。工事費 500 萬圓で驛構内西端約 3 千坪があてられる由。

— 河 川 —

○内務省では 産業立國の見地から河川に對し洪水防禦の外更に農業漁業舟運水力發電等積極的利用の方途を調査すべく明年度豫算に水利統制調査機關設置費 89 萬圓を大藏省に要求の由。

— 港 灣 —

○臨時港灣調査會 10 月 18 日及 19 日内務大臣官邸に於て開催せられ重要港灣の選定及び修築計畫に就き審議せられた結果、小名濱港、細島港、大分港、浦戸港、宮古港、七尾港、尾道港、博多港の八港は第二種重要港灣に選定せられ次の各港は夫々修築計畫を原案通り可決せられた。

清水港、岸壁、埋立地、物揚場護岸、防波堤、浚渫、繫船浮標、工費 1,800,000 圓。

四日市港、岸壁、物揚場、上屋、工費 1,800,000 圓。
小名濱港、防波堤、防砂堤、岸壁、埋立地、物揚場護岸、浚渫、工費 3,880,000 圓。

細島港、岸壁、護岸、浚渫、埋立、浮棧橋、工費 1,870,000 圓。

大分港、防波堤、岸壁、護岸、浚渫、埋立、工費 2,200,000 圓。

浦戸港、防波堤、防砂堤、岸壁、物揚場護岸、埋立

地、浚渫、工費 4,370,000 圓。
宮古港、防波堤、岸壁、護岸、埋立、浚渫、工費 2,200,000 圓。

大阪港修築計畫及京濱運河開鑿計畫案は各特別委員に付託となり、大阪港特別委員會では 11 月初旬に大阪港を實地調査する事になった、委員長中山秀三郎博士。

又京濱運河開鑿計畫は特別委員會の修正通り 10 月 24 日開會の本會議で可決せられた、原案に対する修正の要旨は多摩川と運河との交叉點には閘門を設くとあるを、交叉點を多摩川下流約 2 軒に移し閘門若しくは水門を設けざる事、多摩川國道橋下流に床固を設けんとするを、床固は之を設けず將來必要を生じた場合は之を上流適當の位置にする事、運河の幅員は 550 米 650 米及び 700 米とあるを全部 700 米とする事等である、特別委員長は原田貞介博士、修正案は主として中川吉造博士の意見に依る。

○樺太拓殖計畫 樺太廳では道路網及び漁港修築をなす事に決定し經費は來年度豫算に計上の筈。

— 道 路 —

○模範的自動車道路 昨年 9 月開通式を挙げた京濱國道は東京府所管の分鋪裝路面が最早壊れ濱川鈴ヶ森間、延長片側約 300 間を改修 40 日間に完成豫定である工事はマガダム鋪裝約 3 寸を剥ぎこれをアスファルトコンクリートに代へるのであると。

○大幹線工事 帝都二大幹線の一たる九段龜戸間は成績好く竣功した處もあり柳原通りは地主との折合關係にて長引いたが 11 月には着手する唯問題なのは龍閑町附近一帯の地である。

○箱根架空式索道 總工事費 100 萬圓の出願は 9 月 29 日大阪の増田忠次氏により神奈川縣保安課に提出された。其の計畫は箱根山温泉一帯を中心とするもので延長 6 哩 8 分高低の差 673 米、12 人乗、運賃は 1 圓である。

— 橋 梁 —

○六大橋工事の進捗 新東京に異彩を放つ隅田の六大橋も永代藏前駒形の三橋は完成し残る清州相生言問三橋も本年中に完成のはづで復興局の大事業も完成に近き隅田川出張はいよいよ廢止の議起りたる由。

○岐阜縣の橋 同縣下には木曾、長良、揖斐三大川のほか多數の支流が外く橋梁の数も他府縣に見ない多數で現在 16,113 の橋梁数を示してゐる、うち大

きなものは 39 本工費の最多額は最近木曾川に架した太田橋で 252,076 圓の巨費を要してをりつきは長良川に架橋の長良橋で、これまた 177,134 百圓の巨額を費してゐる、然るに木曾川は本集郡穂積驛前穂積橋以下には全く橋梁はなき由。

○接成した日支合辦の圖們江鐵橋 吉林省民の反對で折角明治 41 年間島協約によつて敷設權利を獲得しながら今日なほ全通せぬ因縁つきの吉會鐵道の一部である天圖鐵道(天寶山、圖們江間 60 哩)のそのまた難物であつた圖們江鐵橋がこのほど竣工、去る 10 月 18 日開通式を舉行した。

— 人 事 —

○田中好 道路の改良誌上で常に意義ある論議の筆を執つてゐた内務省土木事務官の同氏は「乗合自動車の主管省に就て」の一文が職務上の義務に違背したるものとして 10 月 3 日譴責に附された近頃珍らしい事件である。

○齋藤固 朝鮮鐵道局技師清津出張所長の同氏は 9 月 19 日工務課長に轉任。

○今泉茂松 朝鮮鐵道局技師釜山工務事務所長の同氏は 9 月 19 日清津出張所長に轉任。

○岡村正雄 朝鮮鐵道局技師太田工務事務所長の同氏は 9 月 19 日釜山工務事務所長に轉任。

○清水幸次 朝鮮鐵道局技師の同氏は 9 月 19 日太田工務事務所長に轉任。

○池神重政 氏は 9 月 30 日朝鮮總督府鐵道局技師(高等官四等)に任ぜられた。

○濱田茂造 北海道電燈會社横岡水力發電工事竣工後同氏は秋田市中谷地町北海電燈會社秋田事務所に轉任。

○日本の建築及び交通 に関する權威であり逓信省顧問たりし、獨逸シャロットテンブルグ工科大学教授フラツツ、バルツア博士は 9 月 18 日死亡せられし由。

○中村猪市 同氏は此の度び九州大學講師に招聘され従來氏の主宰になりし雜誌建設は八月號限り廢刊さる。

— 紹 介 —

○理想的屋上防水鋪裝 として横濱市役所建築課にて率先して各學校の屋上運動場に施工されつゝあるストラツト液防水鋪裝は斯界の一大福音として好評を博せり施工者は日本土木建築會社屋上防水工事部(東京芝)なり。